

参考資料

- 1 後援会入会率
- 2 学習・実験等設備充実助成金執行一覧（令和2年度）
〃 使用予定（令和3年度）
- 3 学科別の主な就職先一覧と進路別比率
- 4 大学院進学先一覧
- 5 令和3年3月末内定状況一覧
- 6 令和3年度富山大学インターンシップ
- 7 授業料免除、奨学金、住まい
- 8 教務に関するQ&A

令和3年度 後援会入会率

(R03/6/1現在)

H30入生	学 科	在籍数	未入会者	入会者	加入率%
	数学	46	12	34	73.9%
	物理	39	4	35	89.7%
	化学	35	3	32	91.4%
	生物	36	5	31	86.1%
	生物圏	31	7	24	77.4%
	合計	187	31	156	83.4%

R01入生	学 科	在籍数	未入会者	入会者	加入率%
	数学	48	10	38	79.2%
	物理	39	12	27	69.2%
	化学	37	5	32	86.5%
	生物	38	10	28	73.7%
	生物圏	30	3	27	90.0%
	合計	192	40	152	79.2%

R02入生	学 科	在籍数	未入会者	入会者	加入率%
	数学	50	13	37	74.0%
	物理	43	13	30	69.8%
	化学	38	5	33	86.8%
	生物	34	7	27	79.4%
	生物圏	30	10	20	66.7%
	合計	195	48	147	75.4%

R03入生	学 科	在籍数	未入会者	入会者	加入率%
	数学	52	22	30	57.7%
	物理	46	16	30	65.2%
	化学	38	6	32	84.2%
	生物	38	17	23	60.5%
	生物圏	34	11	23	67.6%
	合計	208	72	138	66.3%

※在籍者数には加入案内の発送できない外国人留学生を除く

参考資料 2 - 1

令和 2 年度 学習・実験等設備充実助成金執行一覧

支出合計 1,397,853 円

(年間助成額 @40万円×5学科=200万円、@10万円×1学科=10万円)

(数学科)

(単位：円)

予算配分額	992,043
前年度繰越金	592,043
令和 2 年度助成金	400,000

品名・件名	メーカー名・規格等	契約済額
非常勤講師給与		341,620
非常勤講師旅費		15,300
ゼロックス使用料		2,572
クロススクリーン	アイリスオーヤマ H1600mm W800mm ミントアクア	69,190
支出 計		428,682
	残高	563,361

(物理学科)

予算配分額	641,749
前年度繰越金	241,749
令和 2 年度助成金	400,000

品名・件名	メーカー名・規格等	契約済額
ヒーター入熱板	いすゞ製作所 HB-11 EPTR-11K用	10,700
マイクロアンペア計	島津理化 HQ-100N	15,730
ピアノ線	アズワン 0.3mm×10m EA951AP-0.3	528
ノートパソコン	HP Pavilion15-eg0000 2D6M9PA-AABG	85,800
デジタルマルチメーター	ケースレー 2110-100	159,236
支出 計		271,994
	残高	369,755

(化学科)

予算配分額	1,182,315
前年度繰越金	782,315
令和 2 年度助成金	400,000

品名・件名	メーカー名・規格等	契約済額
物理化学実験補助の謝金		31,050
支出 計		31,050
	残高	1,151,265

(生物学科)

予算配分額	538,708
前年度繰越金	138,708
令和2年度助成金	400,000

品名・件名	メーカー名・規格等	契約済額
ウシガエル(実習用)	中サイズ	30,120
黒出目金(実習用)	SMサイズ	7,960
ティーチングアシスタント給与		171,000
支出 計		209,080
	残高	329,628

(地球科学科)

予算配分額	109,194
前年度繰越金	9,194
令和2年度助成金	100,000

品名・件名	メーカー名・規格等	契約済額
不織布マスク	アスクル X775613 普通サイズ 白色	28,160
ユージェルS	ユーアイ化成 5207 1L (20本入)	40,480
手指消毒用アルコール	アルボナース (R) 1L (品番0-5402-11)	2,934
3層構造不織布マスク	50枚入 IC-7-918-01	37,620
支出 計		109,194
	残高	0

(生物圏環境科学科)

予算配分額	1,332,054
前年度繰越金	932,054
令和2年度助成金	400,000

品名・件名	メーカー名・規格等	契約済額
レーザーポインター	コクヨ ELP-G30	19,677
BTOノートパソコン	ユニットコム STYLE-15FH054-i5-UCSS	191,312
安全ピペッター	三商 94-0787 緑 50ml	64,680
ビオラモニトリルグローブ	アズワン 2-9016-02 Mサイズ 100枚入	8,800
サイトライナー保護メガネ	Fisherbrab (青フレーム)13個、(黒フレーム)27個	39,160
リサーチラボノート(エントリーモデル)	コクヨ ノ-LBB205S 5冊入	18,392
測量野帳(レベルブック)	コクヨ セ-Y1 40枚 緑 10冊入	5,832
支出 計		347,853
	残高	984,201

学習・実験等設備充実助成金使用予定等

【数学科】

数学科学生の学習環境を維持するため、以下のとおり後援会からの助成金を使用します。

- ・非常勤講師給与及び旅費（確率論、関数解析学） 373,440 円

数学科 3 年生向けの確率論及び関数解析学の授業を担当している非常勤講師の給与及び旅費に使用します。

- ・ゼロックス使用料 5,000 円

- ・新入生テキスト

高校数学から大学数学へのスムーズな導入のため、テキストを配布いたします。

160,000 円

【物理学科】

物理学科では、学生の学習環境の維持改善のため、主に 2、3 年生の学生実験（物理学実験 A, B, C）の高額装置の購入に、後援会からの助成金を使わせて頂いております。

昨年度は、ノートパソコン（8.6 万円）、デジタルマルチメータ（16 万円）、マイクロアンペア計（1.6 万円）などを購入いたしました。

令和 3 年度は光チョッパー（14 万円）、光学素子（4 万円）、ノートパソコン（2 台、20 万円）、データ集録機器（7 万円）、デジタルカメラ（8 万円）に使用させて頂く予定です。

【化学科】

化学科では、後援会からの助成金を 3 年次の学生実験の設備更新や実験器具の補充などに充当させていただいています。化学実験に用いる装置等の更新や受講人数分の実験器具の購入には、大きな予算が必要ですので、化学科では 1、2 年間の助成金を計画的に執行しています。

昨年度は、新型コロナでの実習活動の制限に対応するため、実習内容の修正、実習内容の説明動画資料の作成、安全な実施への方策の検討など、教員が実習のソフト面の更新や充実に重点をおいて活動したため、助成金は学生実験のティーチングアシスタント経費（約 30,000 円）の補助のみに使用させていただきました。本年度は、生物有機化学実験（バイオ実験）の実験環境を充実させるため、これまで二人で 1 セットを共用で使用していた実験器具（マイクロピペッター等）を補充し、一人 1 セットを割り当てるための追加購入費用（約 700,000 円）に充てることを予定しています。これにより、PCR を用いた遺伝子増幅などのバイオ実験操作を、個人実験として実習可能になります。

【生物学科】

学部学生の教育活動支援経費として、お預かりした後援会助成金を運用しています。具体的には、例年は1年生の必修科目「生物学基礎セミナー」の学外施設（富山市科学博物館、富山市ファミリーパーク、富山県中央植物園、魚津水族館）の移動費・利用料、同授業の学生ティーチングアシスタント（TA）経費、2・3年生の必修科目「生体構造学実験」・「生体制御学実験」の消耗品費、同授業の設備維持費（光学顕微鏡の補修費・更新費）として支出しております。年度によっては、光学顕微鏡の補修や新機種への更新で多額の経費を支出せざるを得ない場合もありますので、不足分を学科配分教員校費より支出する場合や年度を越えた繰り越しを行う場合があります。

令和3年度支出予定

- ・基礎生物学セミナー（1年生必修授業）、基礎生物学実験での学生ティーチングアシスタント経費 110,000 円
 - ・基礎生物学セミナー研修実費 15,000 円
 - ・オンライン授業・実習充実（クラス分け等含む）のための学生ティーチングアシスタント及び機材等経費（新型コロナ対応） 120,000 円
 - ・生体構造学実験・生体制御学実験（2,3年生必修授業）での実験消耗品費 60,000 円
 - ・同授業での顕微鏡補修および更新費 125,000 円
 - ・総合研究棟での学生実習・保護者見学等で使用する消耗品費 20,000 円
- 計 450,000 円

【生物圏環境科学科】

生物圏環境科学科の教育活動支援経費ために、以下のとおり後援会からの助成金を使用させて頂いております。主に、毎年必要な学習・実験・実習などで利用するもの、学生実験で使用する機器の修理費用や更新費用として支出させて頂いております。（H21年度に顕微鏡5台、H26年度に電子天秤3台、R1年度に小型超低温槽1台など）

令和3年度の主な支出予定

- | | |
|-------------------------|-----------|
| ・安全ピペッター（20ケ） | 33,000 円 |
| ・野帳（40冊） | 10,000 円 |
| ・保護メガネ（40ケ） | 52,000 円 |
| ・実験ノート（40冊） | 20,000 円 |
| ・学生実験用顕微鏡等補修費 | 150,000 円 |
| ・オンライン授業・実験・実習充実のための諸経費 | 200,000 円 |

学科別の主な就職先一覧と進路別比率(平成30年～令和2年度)

製造業 運輸・情報通信業 卸売・小売業 金融・保険業 教育・研究 サービス業 官公庁 その他

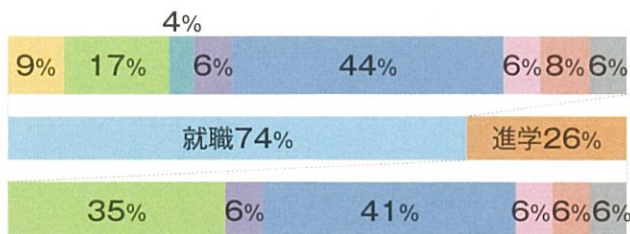
数学科 Mathematics

〈学部卒業者の主な就職先〉

三協立山(株)／(株)インテック／北銀ソフトウェア(株)／(株)北陸銀行／
(株)ユー・エス・エス／高校教員／中学校教員／国土交通省／富山県庁／岐
阜県警察

〈大学院修了者の主な就職先〉※

富士通クラウドテクノロジーズ(株)／損害保険料率算出機構／(株)メイテック
／中学校教員／高校教員／氷見市役所



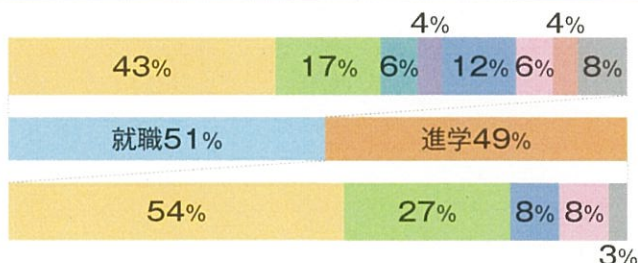
物理学 Physics

〈学部卒業者の主な就職先〉

(株)マキタ／シーケー金属(株)／デンソーテクノ(株)／(株)TOKAIグループ
／三菱電機メカトロニクスソフトウェア(株)／中学校教員／高校教員／原子力
規制庁／楽天(株)／富山県警察

〈大学院修了者の主な就職先〉※

(株)小松製作所／三菱電機エンジニアリング(株)／ルネサスエレクトロニクス
(株)／日本車輛製造(株)／三菱ケミカルシステム(株)／(株)日立システムズ



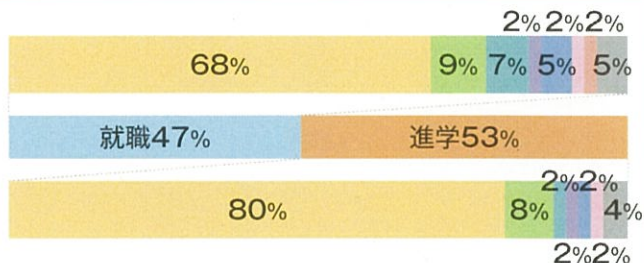
化学科 Chemistry

〈学部卒業者の主な就職先〉

NTN(株)／第一薬品工業(株)／北陸コカ・コーラボトリング(株)／YKK(株)
／ダイト(株)／リードケミカル(株)／(株)富山富士通／(株)新日本コンサルタ
ント／日本郵政グループ／豊川市役所

〈大学院修了者の主な就職先〉※

日本新薬(株)／協和ファーマケミカル(株)／大塚化学(株)／日本カーバイド
工業(株)／高校教員／イーピーエス(株)



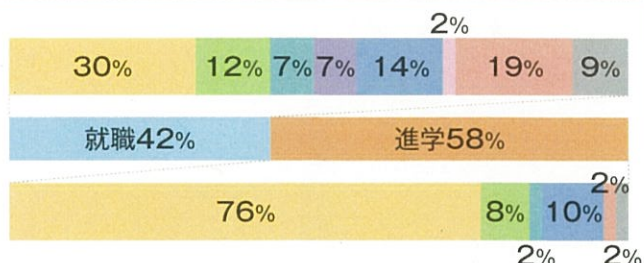
生物学科 Biology

〈学部卒業者の主な就職先〉

日本電産テクノモータ(株)／(株)富士通北陸システムズ／(株)八十二銀行／
中学校教員／高校教員／佐久浅間農業協同組合／大阪入国管理局／厚生労
働省労働基準監督署／富山県庁／愛知中部水道企業団

〈大学院修了者の主な就職先〉※

(株)クレハ／(株)資生堂／東洋紡(株)／東レ・ファインケミカル(株)／高校教
員／長野県庁



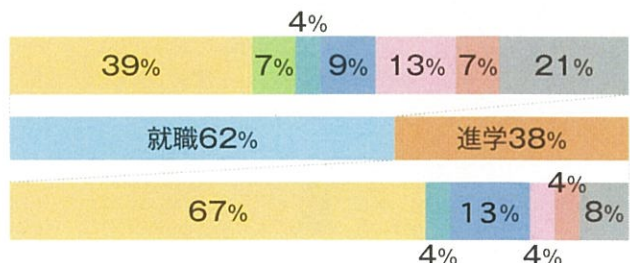
生物圏環境科学科 Environmental Biology and Chemistry

〈学部卒業者の主な就職先〉

YKK(株)／(株)リッチェル／(株)廣貫堂／メタウォーター(株)／サトーホール
ディングス(株)／東和薬品(株)／高校教員／上田市役所／国土防災技術(株)
／ヤンマーグリーンシステム(株)

〈大学院修了者の主な就職先〉※

セーレン(株)／メタウォーター(株)／中学校教員／島根県庁／国立研究開発
法人森林研究・整備機構森林整備センター／J-POWER(電源開発(株))



※富山大学大学院理工学教育部署修了課程(理学領域)修了者の実績です。

富山大学大学院以外の主な大学院進学先(平成30年～令和2年度)

北海道大学大学院 東北大学大学院 筑波大学大学院 金沢大学大学院 名古屋大学大学院 京都大学大学院 大阪大学大学院

大学院進学先一覧

・()内数字は女子を内数で示す。

平成30年度

	数学		物理		化学		生物		地球		生物圏		計	
富山大学大学院理工学教育部	9	(1)	16	(3)	14	(3)	16	(7)	10	(4)	5	(2)	70	(20)
富山大学大学院医学薬学教育部							2						2	
北海道大学大学院環境科学院											1		1	
北海道大学大学院農学院											1	(1)	1	(1)
東北大学大学院理学研究科			1										1	
東京大学大学院新領域創成科学研究科											1		1	
金沢大学大学院							1	(1)					1	(1)
名古屋大学大学院環境学研究科									1	(1)			1	(1)
京都大学大学院理学研究科									1	(1)			1	(1)
大阪大学大学院理学研究科			1										1	
合 計	9	(1)	18	(3)	14	(3)	19	(8)	12	(6)	8	(3)	80	(24)

令和元年度

	数学		物理		化学		生物		地球		生物圏		計	
富山大学大学院理工学教育部	4		9	(2)	14	(2)	15	(2)	8	(1)	6		56	(7)
富山大学大学院医学薬学教育部							1						1	
富山大学大学院教職実践開発研究科	1	(1)			1								2	(1)
北海道大学大学院環境科学院					1						1		2	
東北大学大学院理学研究科			1						1	(1)			2	(1)
筑波大学大学院数理物質科学研究科			1										1	
筑波大学大学院生命環境科学研究科									1				1	
宇都宮大学大学院地域創生科学研究科											1	(1)	1	(1)
首都大学東京大学院都市環境科学研究科									1	(1)			1	(1)
信州大学大学院総合理工学研究科											1	(1)	1	(1)
金沢大学大学院自然科学研究科							1	(1)					1	(1)
上越教育大学大学院							1						1	
名古屋大学大学院理学研究科			1										1	
名古屋大学大学院多元数理科学研究科	2												2	
愛知教育大学大学院教育学研究科	1												1	
京都大学大学院理学研究科							1	(1)	1	(1)	1		3	(2)
大阪大学大学院理学研究科			1										1	
合 計	8	(1)	13	(2)	16	(2)	19	(4)	12	(4)	10	(2)	78	(15)

令和2年度

	数学		物理		化学		生物		地球		生物圏		計	
富山大学大学院理工学教育部	10		13	(3)	19	(4)	19	(9)	11	(1)	14	(5)	86	(22)
富山大学大学院教職実践開発研究科	1												1	
東北大学大学院生命科学研究科							1	(1)					1	(1)
金沢大学大学院自然科学研究科											1		1	
名古屋大学大学院理学研究科			3										3	
名古屋大学大学院多元数理科学研究科	2												2	
京都大学大学院理学研究科											1	(1)	1	(1)
九州大学大学院工学府									1				1	
合 計	13		16	(3)	19	(4)	20	(10)	12	(1)	16	(6)	96	(24)

令和2年度新規大学等卒業者の求職・就職内定の状況

理学部

学科名	項目	①	②	③	③のうち就職内定者数			内定率
		卒業者数	①のうち 進学希望者数	①のうち 就職希望者数	④計	県内	県外	④／③(%)
数学科	計	49	13	30	30	8	22	100.0%
	男	39	13	21	21	7	14	100.0%
	女	10	0	9	9	1	8	100.0%
物理学科	計	34	17	15	14	5	9	93.3%
	男	27	13	13	12	4	8	92.3%
	女	7	4	2	2	1	1	100.0%
化学科	計	32	19	13	12	6	6	92.3%
	男	24	15	9	8	3	5	88.9%
	女	8	4	4	4	3	1	100.0%
生物学科	計	37	20	14	13	5	8	92.9%
	男	19	10	8	7	3	4	87.5%
	女	18	10	6	6	2	4	100.0%
地球科学科	計	36	12	23	23	7	16	100.0%
	男	25	11	13	13	4	9	100.0%
	女	11	1	10	10	3	7	100.0%
生物圏環境科学科	計	30	16	13	13	8	5	100.0%
	男	17	10	7	7	4	3	100.0%
	女	13	6	6	6	4	2	100.0%
合 計	計	218	97	108	105	39	66	97.2%
	男	151	72	71	68	25	43	95.8%
	女	67	25	37	37	14	23	100.0%

理工学教育部(修士課程)理学領域

専攻名	項目	①	②	③	③のうち就職内定者数			内定率
		修了者数	①のうち 進学希望者数	①のうち 就職希望者数	④計	県内	県外	④／③(%)
数学専攻	計	8	0	7	7	4	3	100.0%
	男	7	0	6	6	3	3	100.0%
	女	1	0	1	1	1	0	100.0%
物理学専攻	計	16	0	15	13	1	12	86.7%
	男	13	0	12	10	1	9	83.3%
	女	3	0	3	3	0	3	100.0%
化学専攻	計	16	1	14	14	3	11	100.0%
	男	13	1	11	11	3	8	100.0%
	女	3	0	3	3	0	3	100.0%
生物学専攻	計	13	0	12	12	3	9	100.0%
	男	7	0	6	6	2	4	100.0%
	女	6	0	6	6	1	5	100.0%
地球科学専攻	計	12	2	9	9	1	8	100.0%
	男	7	1	5	5	1	4	100.0%
	女	5	1	4	4	0	4	100.0%
生物圏環境科学専攻	計	8	1	7	7	4	3	100.0%
	男	4	1	3	3	2	1	100.0%
	女	4	0	4	4	2	2	100.0%
合 計	計	73	4	64	62	16	46	96.9%
	男	51	3	43	41	12	29	95.3%
	女	22	1	21	21	4	17	100.0%

(備考)令和2年9月修了者2名含む

令和3年度富山大学インターンシップ

インターンシップを希望する場合、下記のインターンシップがあります。

■富山県インターンシップ推進センターに参加している企業へのインターンシップ

受入情報の確認・インターンシップへの参加申込は、各自富山県インターンシップ推進センターHP インターンシップ NAVI とやま (<https://internshipnavi-toyama.jp/>) から行ってください。
参加日数により単位認定されます。

■他の都道府県の経営者協会等のインターンシップ

他都道府県の経営者協会等での参加については、各団体のウェブサイトから申し込むものや、大学を通して申し込むもの等がありますので申込み方法は確認してください。また大学を通して申込みが必要な場合は理工系学務課（理学部事務室）へ個別に相談をしてください。
各都道府県ごとに締切日がありますので、各自で確認が必要です。

■企業に直接申し込むインターンシップ （公募型インターンシップ）

自分でインターネットを利用して申し込む方法、企業のHPから申し込む方法があります。

（就職・キャリア支援センターにも企業からの募集案内があります。）

大学からの手続きが必要ないケースがほとんどですが、単位認定希望の有無にかかわらず、事前に必ず理工系学務課（理学部事務室）へ届出してください。

事前指導に参加したい場合も、理工系学務課（理学部事務室）へ相談してください。

■インターンシップの保険について

インターンシップ中の事故については、入学手続き時に加入した学研災付帯賠償責任保険により補償の対象となりますが、補償内容等について、加入のしおり等で再度確認しておくこと。
（過年度生は確認が必要です。）

無届で参加した場合は、「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」および「学研災付帯賠償責任保険」の対象となりませんので、単位希望の有無にかかわらず必ず届け出してから参加してください。

■富山県インターンシップ実施スケジュール

WEBインターン
シップ説明会
5/29, 30

下記日程でインターンシップ合同企業説明会が開催されます。

5/29 (土) 30 (日) WEB開催

WEBエントリー
〆切 (7月中)
※企業によって〆切
が異なります

インターンシップ NAVI とやま (<https://internshipnavi-toyama.jp/>) からエントリーしてください。

【注意事項】

- ・システム上は1人につき複数の企業にエントリー可能だが、必ず行ける範囲でエントリーをすること。
- ・第一希望の企業が不採用でも諦めないこと。インターンシップは就職活動ではなく、目的は「就業体験」であることを忘れずに。
- ・メールアドレスは確実に受信できるアドレスを設定する。登録受信設定も見直しを。(ドメイン指定受信など)
- ・エントリー〆切や受入条件は、必ず各自で確認をすること。

事前指導

マナー講習
企業研究

6月～7月(予定) マナー講習(1) DVD講習(理学部にて実施)
6月～7月(予定) マナー講習(2) 講師によるロールプレイング
7月下旬～8月上旬(予定) 企業研究(1) 企業研究レポート(理学部へ提出)
※詳細は掲示・ヘルンシステムで案内しますので確認をしてください。

事前訪問・
インターンシップ
(夏季休業期間)

各自受入企業等と事前打合せを行ってから実習に参加してください。

礼状送付
アンケート
報告会(12月)

- ・実習終了後には各自受入れ企業等にお礼状を送付してください。
- ・富山インターンシップ推進協議会の報告会が12月上旬にあります。
(各大学1名による発表: 詳細については後日掲示します。)

1 修学支援に関する制度

(1) 修学支援新制度（学部）

この制度では、世帯収入に基づく区分に応じ、日本学生支援機構の給付型奨学金の支給と併せて授業料の減免を受けることができます。採用には、高等学校等において採用候補者を決定する予約採用と、大学入学後に申請手続を行う在学採用があります。

・ 高等学校等在学中に採用候補者に決定している学生の手続き（予約採用）

高等学校等で給付奨学金の申込みを行い、給付奨学金の採用候補者に決定している学生は、所定の期日までに進学届を提出してください。その際、授業料減免の支援を受けるための手続が必要となります。

・ 大学に入学してから新制度の支援を希望する学生の手続き（在学定期採用）

説明会等で申請要項を受領し、指定の期日までに申請書類を提出してください。

手続期間及び手続方法については、各学部の掲示板及び本学ウェブサイトにより通知します。大学で定めた期限までに手続を行わない場合は、給付奨学金の支給や授業料減免の支援が受けられません。

富山大学ウェブサイト > 教育・学生支援 > 経済的支援 > 修学支援新制度

<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/financial-support/school-support/>



(2) 授業料免除（大学院）

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者に対し、授業料の半額又は全額について免除を認めることがあります。希望する学生は、説明会等において申請要項を受領し、指定の期日までに申請書類を提出してください。

手続期間及び手続方法については、各研究科等の掲示板及び本学ウェブサイトにより通知します。

富山大学ウェブサイト > 教育・学生支援 > 経済的支援 > 授業料・入学料免除

<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/financial-support/exemption/>



	担当	場所	マップ	連絡先
五福	学生支援課	学生会館 1 F	B 7	076-445-6087
杉谷	医薬系学務課	医薬学図書館 2 F	U 9	076-434-7130
高岡	芸術系総務・学務課 学務チーム	芸術文化学部 A 棟 1 F	A 棟	0766-25-9131

2 奨学金

本学が取り扱っている奨学金制度としては、日本学生支援機構の奨学金が代表的なものです。このほかに地方公共団体や民間の奨学事業団体による奨学金があります。

(1) 日本学生支援機構奨学金

① 貸与型奨学金

日本学生支援機構の貸与型奨学金は、経済的理由で修学が困難な優れた学生を対象とした奨学金で、返還の義務があります。

・ 高等学校在学中に採用候補者に決定している学生の手続き

所定の期日（4月上旬から4月中旬頃）までに進学届を提出してください。進学届の提出後、所定の手続きを行わない場合、奨学金の貸与は開始されません。

・ 大学に入学してから奨学金を希望する学生の手続き

以下を参考に、卒業後の返還を考慮して申し込んでください。

貸与型奨学金の種類

種類	学種		貸与月額（円）	貸与期間
第一種奨学金 〔無利子〕	学部	大学第一種奨学金	自宅 20,000 30,000 自宅外 20,000 30,000 40,000 } から選択※1 又は 自宅 45,000 自宅外 51,000 } 最高月額	貸与開始の年月から卒業又は修了予定の最短年月までの期間
		※同時に給付奨学金を受け る場合、月額が調整される ことに注意		
	大学院	修士・博士前期課程 専門職学位課程	50,000 88,000 } 選択	
		博士・博士後期課程	80,000 122,000 } 選択	
第二種奨学金 〔有利子〕	学部	大学第二種奨学金	20,000 } から選択 120,000	
第二種奨学金 〔有利子〕	大学院	修士・博士前期課程 博士・博士後期課程 専門職学位課程	50,000 80,000 100,000 130,000 150,000 } から選択	
入学時特別増 額貸与奨学金 〔有利子〕 ※2	学部 大学院	第1学年（編入学した年月） において入学年月を始期と して奨学金の貸与を受ける 者を対象に、右記より選択 した額を増額	100,000 200,000 300,000 400,000 500,000 } から選択	

※1 申込時における家計支持者の年収が一定額以上の場合は、各区分の最高月額以外の月額から選択。

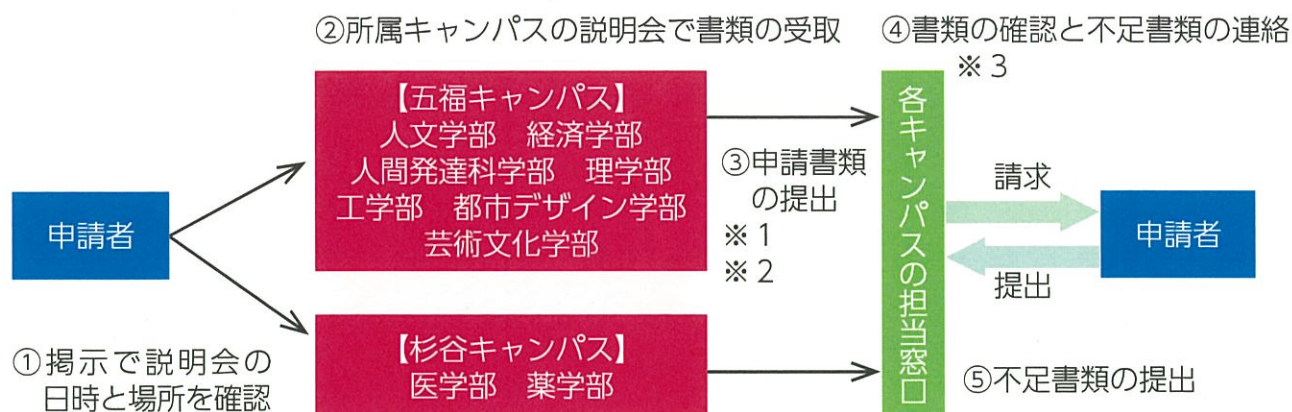
※2 希望者は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」に申し込み、事前審査を受ける必要がある。

奨学生の募集・申込み

〈願書受付〉

学種	出願受付	採用通知
学部・大学院	4～5月	7月

〈学部1年次生の申請手順〉



※1 書類は、未着・遅れ等が発生しないよう、期日までに所属学部等のあるキャンパスへ提出すること。

※2 書類には、学籍番号と氏名を忘れず記入すること。

※3 各キャンパスの担当者からの連絡には、必ず返信すること。

	担当	場所	マップ	連絡先
五福	学生支援課	学生会館 1 F	B 7	076-445-6089
杉谷	医薬系学務課	医薬学図書館 2 F	U 9	076-434-7133
高岡 (2年次生以上)	芸術系総務・学務課 学務チーム	芸術文化学部 A 棟 1 F	A 棟	0766-25-9131

〈申込資格〉

奨学生申込者を、人物・学業成績・家計・健康の各項について総合的に審査し、推薦者を決定します。学業成績と家計には一定の基準があり、次の基準に合致しない場合は推薦しません。

・学力基準

1年次に在学する者は、高等学校における成績が、第一種奨学金及び併用貸与においては3.5以上、第二種奨学金にあっては入学試験合格をもって適格とします。

2年次以上に在学する者は、大学における学業成績が、第一種奨学金及び併用貸与においては、標準修得単位数を修得し、かつ、平均値（在学中の学業成績の秀、優、良、可を3、3、2、1の点数に置き換え、これにそれぞれの修得単位数を乗じ、その総和を総修得単位数で除して算出する）が2.0以上、第二種奨学金にあっては、一定水準以上でなければなりません。

・家計基準

奨学金の種類・世帯人員により、それぞれ収入基準額が定められており、学資負担者の年間の総所得金額がその額を超えると、推薦の対象とはなりません。総所得金額とは、1年間の総収入金額から日本学生支援機構の定めにより必要経費及び特別控除額を差し引いた金額のことです。

・緊急・応急採用

学資負担者を失ったり、火災・風水害により家計に急変があったりした場合に、申し込むことができます。

奨学金の交付

奨学金は、毎月1回当月分が日本学生支援機構から直接奨学生個人の銀行預金口座に振り込まれます。

奨学金適格認定に伴う継続願の提出

奨学生は、毎年1回「奨学金継続願」を提出し、奨学生としてふさわしい適格性を有する者であるか否かの認定を受けなければなりません。配布する「継続願」用紙を指定の期日までにインターネットを通じて提出してください。**提出しない場合は「廃止」となり、奨学生の資格を失います（4月以降の奨学金は振り込まれません）。**

奨学生の義務

・学業

成績が著しく不良であったり、単位が不足したりすると、警告、停止、廃止等の処置が取られます。

・異動手続

奨学生が、休学・退学・転学部（転学科）・留学・復学する場合、また、改名・住所変更・学資負担者の変更等があった場合は、速やかに手続きをしてください。

・返還

貸与型奨学金は、卒業後返還の義務があります。返還金は新たな奨学生の貸与財源として運用されるため、定められた期間内に必ず返還してください。

返還中に、災害、傷病、経済困難等の事情により返還が困難となった場合は、返還期限の猶予や減額返還を願い出ることができます。

日本学生支援機構ウェブサイト>奨学金>奨学金の制度（貸与型）
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html>



② 緊急採用・応急採用

失職・破産・事故・病気・死亡等、もしくは火災・風水害等の災害等、又は学校の廃止により、やむを得ず他の学校に入学することで修学に要する費用が増加し、緊急に奨学金の必要が生じた場合は、緊急採用・応急採用の対象となる可能性があります。詳細は、日本学生支援機構のウェブサイトを確認してください。

日本学生支援機構ウェブサイト>奨学金>申込方法>緊急採用・応急採用

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/kinkyu_okyu/index.html



(2) 地方公共団体・民間団体の奨学金

地方公共団体や民間奨学団体の奨学金制度は、大学を経由して募集されるものと、直接募集されるものがあります。大学を経由して募集される奨学金は掲示にて確認し、希望者はその指示に従って手続きをしてください。

3 住まい

(1) 学生寮「新樹寮」

本学の学生寮は、新樹寮（しんじゅりょう）と称し、本学の学生に良好な生活と修学の機会を提供することにより、充実した学生生活に資することを目的としています。

入寮の条件は、自宅からの通学に2時間以上要し、かつ経済的な事情により入寮を希望する者であることです。希望者が多数の場合は、選考により決定します。詳細は、本学ウェブサイトを確認するか、以下の窓口まで問い合わせてください。

	担当	場所	マップ	連絡先
五福	学生支援課	学生会館 1 F	B 7	076-445-6090

各棟の態様

棟	態様
福利棟	洗濯室、自動販売機コーナー、トレーニングルーム等
管理棟	管理人又は警備員が常駐（緊急時 24 時間対応）
居住棟	男子棟 3 棟、女子棟 2 棟の計 5 棟

部屋タイプ別態様

部屋タイプ	部屋の別	広さ (㎡)	設備・備品等
SI (A・B・C・D 棟)	個室	約 13	机・椅子、ベッド、ミニキッチン、電子レンジ、バス・トイレ (ユニットバス)、冷蔵庫、エアコン、カーテン
SII (E 棟)	個室	約 20	机・椅子、ベッド、ミニキッチン、電子レンジ、バス・トイレ、冷蔵庫、エアコン、洗濯機、カーテン
DI (E 棟)	個室	約 25	

※ DI タイプは2人部屋として利用可能です。ただし、同居できるのは、本学に正規生として在学する姉妹に限ります。

富山大学ウェブサイト>教育・学生支援>学生支援>学生寮・アパート等

<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/student-support/dormitory/>



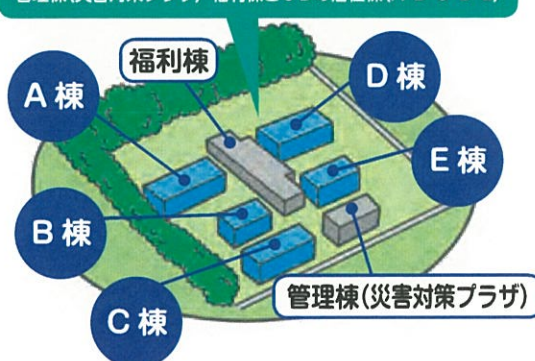
A・B・C・D棟



E 棟



新樹寮は7つの棟で構成しています
管理棟(災害対策プラザ)・福利棟と5つの居住棟(A・B・C・D・E)



(2) アパート情報

学生へのアパート、マンション、下宿、貸間等の紹介は、富山大学生生活協同組合（以下、生協）で行っています。生協に掲載してある物件票又は生協のウェブサイトから、希望するアパート等を選び、生協の担当者と相談して決定してください。申込み受付は、生協の受付カウンターで行っています。

富山大学ウェブサイト>教育・学生支援>学生支援>富山大学生生活協同組合

<https://www.coop.u-toyama.ac.jp/>



理学部Q & A

(履修・単位に関すること)

Q. 自学科の課程表に記載されていない専門基礎科目を履修できますか？

A. できません。

Q. 他学科の専攻科目は履修できますか？

A. できます。当該学科の課程表に＊印（他学科の学生は履修できない科目）がない科目は、必修・選択に関わらず、専攻選択科目として履修できます。

Q. インターンシップは単位になりますか？

A. 実習期間に応じて、1単位又は2単位が「学外体験実習（自由選択科目の単位）」として認定される場合があります。掲示に注意し、期限に遅れないように手続きを行ってください。

Q. 選択科目を、卒業に必要と定められている単位数以上に修得できますか？

A. 教養教育科目、専門科目のどの区分でも、定められた単位数を超えた単位を自由選択科目の単位に含めることができます。ただし、教養教育科目については、区分ごとに上限が定められているので注意が必要です。詳しくは8ページ又は教養教育ガイド等で必ず確認してください。

Q. 履修登録期間が過ぎてしまいましたが、履修登録を修正したいのですが…

A. 履修登録期間の直後に、履修登録修正期間が設けられています。専門科目については、修正期間内であれば、理学部教務窓口で手続きすることで履修の修正が可能です。ただし、基本的には履修登録期間内に履修登録を行うようにしてください。修正期間も過ぎた後は、原則修正はできませんが、特別の事情がある場合は、理学部専門科目は理学部教務窓口で、教養教育科目は共通教育棟にある教養教育支援室の窓口にてご相談ください。

Q. 必修科目を落としてしまったのですが、今年再履修しようとしたら、当該科目の名前が変わっており、履修登録もできませんでした。

A. 再履修専用の授業が開講されている場合がありますので確認してください。そうでない場合は、「読替え」という手続きが必要になりますので、助言教員又は理学部教務窓口までご相談ください。

Q. 進級（卒業）に必要な単位が足りているか不安です。確認できますか？

A. まずは成績通知書を出力し、履修のしおりや教養教育ガイドを熟読の上ご自分の目で確認してください。それでも不安な場合は、上記書類を持参の上、助言教員又は教務窓口で相談してください。

(理学部の学生生活に関すること)

Q. やむを得ず欠席するときは何か届が必要でしょうか？

- A. 「公欠届」または「欠席届」を使用できます。用紙は教務窓口に設置されており、以下に該当するとき使用することができます。ご不明な点がございましたら教務窓口で相談してください。

《使用できる事例》

「公欠届」

- ・忌引（会葬礼状等が必要）
- ・学校保健安全法施行規則に定められた感染症にかかったとき
- ・裁判員に選任された場合

「欠席届（公欠以外）」

- ・介護等体験，教育実習，学芸員科目の実習（理学部教務の確認印が必要）
- ・通学が困難な病気，けが（医師の診断書，病院のレシート等が必要）
- ・事故（遅延証明書や事故証明書等が必要）
- ・その他（本人の責によらない事由で欠席する場合）

なお欠席届による成績等の取扱いは，授業担当教員の判断によります。

- Q. インフルエンザにかかってしまいました。

- A. インフルエンザなど学校保健安全法施行規則に定められた感染性の病気にかかった又はその疑いがある場合は，出席停止となります。医師と相談の上，教務窓口まで連絡してください。

- Q. 入院してしまいました。どのような手続きを取ったら良いですか？

- A. まずは理学部教務担当（TEL:076-445-6547）までご一報ください。退院後は，診断書又は入院期間のわかる書類（領収書等）を持って，上記の欠席届を取りに教務窓口まで来てください。また，本学の教育研究活動中の事故に起因する入院であれば，保険が適用になる場合があります。学生会館内の学生支援課までご相談ください。

- Q. 18時半を過ぎたら，理学部棟から出られなくなりました。

- A. 手動の出入口から，自分で鍵を開錠して外に出てください。扉が閉まった後，自動的に施錠されます。なお，正面の自動ドアは開きません。

- Q. 落とし物・忘れ物をしてしまったのですが…

- A. 理学部棟内（又は理学部棟付近）の落とし物は，正面入り口付近掲示板奥のガラスケースに保管してあります。自分の所有物があったら，教務窓口まで申し出てください。なお，その他の場所での落とし物は，拾得された建物の事務室等で保管されています。

- Q. 履修している授業の教室に行ったけど，誰もいません…

- A. 休講，教室変更などはありませんか？ヘルン・システム又は正面入り口電子掲示板などの掲示を確認してください。

- Q. 新学期の時間割はどこで貰えるのですか？

A. 教務窓口を設置してあります。

Q. 076-445-6□□□という番号から電話が…

A. 富山大学からの電話ですので、安心して出てください。折り返し電話してもらえるとありがたいです。

Q. 18時半以降にも、自由に理学部棟に出入りしたいです。

A. 基本的に、研究室に配属されるまではできません。配属後は、教務窓口にて申請することで、出入り口にあるカードリーダーに学生証を通すことで出入りができるようになります。

Q. 18時半以降にも理学部端末室に入室したいです。

A. 端末室入口付近にあるカードリーダーに学生証を通すことで入室できます。
※1年生から入室可能です。

Q. 理学部端末室の紙が無くなりました。

A. 端末室内後ろ側に、予備の紙が置いてありますので各自で補充してください。予備の紙も無い場合やその他トラブル等がありましたら、教務窓口まで申し出てください。

Q. 海外へ渡航するのですが、どのような手続きが必要ですか？

A. いくつか書類を提出いただく必要があります。目的や期間等によって必要な書類が異なりますので、まずは教務窓口に来てください。なお、単なる観光渡航であっても必要です。

Q. サイエンスメディエーターとはなんですか？

A. ボランティア活動を通じて科学のおもしろさを広く社会に伝えようとする活動を行った学生に対して、認定・付与している名称です。履歴書に、「サイエンスメディエーター」認定を記入することができます。

3年生から履修できる理学部専攻科目「科学コミュニケーションⅠ」及び「科学コミュニケーションⅡ」を履修中又は修得しており、かつ在学中に科学に関するボランティア活動を行った学生が申請することができます。詳しくは、教務窓口にお問い合わせください。

Q. 観察実験アシスタントとはなんですか？

A. 小学校や中学校にて、実験・観察の準備や授業補助、後片付け、理科室の整備をする仕事です。特に教員を目指す学生にとっては大変貴重な経験となりますので、是非参加を検討してみてください。（報償費＋交通費が支給されます。）詳細は、新入生オリエンテーションでの説明又は教務窓口へお問い合わせください。なお、所定の時間数を行えば、教務窓口での手続き（1月頃受付）を経て、「科学ボランティア活動」として単位認定も受けられる可能性があります。

Q. 理学部独自の表彰を行っていると言ったのですが…

A. 理学部では、富山大学全体として実施している表彰制度のほかに、以下のような表彰を実施しています。

※今後変更になることもあります。

《理学部独自の表彰》

・理学部単年度成績優秀者表彰

優秀な成績を収めた学生に対して表彰する制度で、学科・学年ごとの前年度成績 GPA 上位者を表彰する。

・理学部意欲的な単位修得者表彰

より多くの単位を修得した4年生に対して表彰する制度で、学科ごとの上位者を表彰する。

・理学部 TOEIC IP テストにおける表彰

毎年6月・12月頃に行われる理学部 TOEIC IP テストにおいて、優秀な成績を収めた学生を表彰する。

《参考：富山大学全体の表彰制度》

次の（１）から（３）号に該当する本学学生や学生団体、および、本学を卒業及び修了した者、また、本学に特筆すべき功績があると認められる場合は、在学中であっても、次の（４）（５）号に該当するものについて、学部長や顧問教員等の推薦により、学長から表彰されます。

（１）学術研究活動において、特に顕著な業績をあげたと認められる学生・団体

（２）課外活動において、特に優秀な成績を収め、課外活動の振興に功績があったと認められる学生・団体

（３）社会活動において、特に顕著な功績を残し、社会的に高い評価を受けたと認められる学生・団体

（４）国内外における国際的通用性の高い評価、権威ある表彰制度又は大会、競技会等において、受賞又は高い評価を受け、本学の名誉を特に高めたと判断される者

（５）その他学長が前号の規定に相当する功績があったと認める者

Q. 別の大学からの編入生ですが、前の大学で修得した教職科目や学芸員科目の単位は、富山大学でも再度修得しなければならないのですか？

A. 不要です。前の大学で修得した単位と本学で修得した単位を併せて申請することができます。手続き等詳しいことは、各教育委員会にお問い合わせください。

Q. 転学部（転学科）したいです。

A. 転学部（転学科）を希望する学生は、早めに助言教員に相談するとともに、希望の学部・学科への出願が可能か否かを必ず、教務窓口で確認してください。

転学部・転学科の申請は、例年、10月に受付を行い、11月下旬に試験を実施しています。

同試験に合格し、最終的に当該学部・学科で課している条件を満たした学生のみが転学部（転学科）を許可されます。なお、転学部（転学科）を行った場合は、元々2年次以上だったとしても、原則として2年次からのスタートとなります。